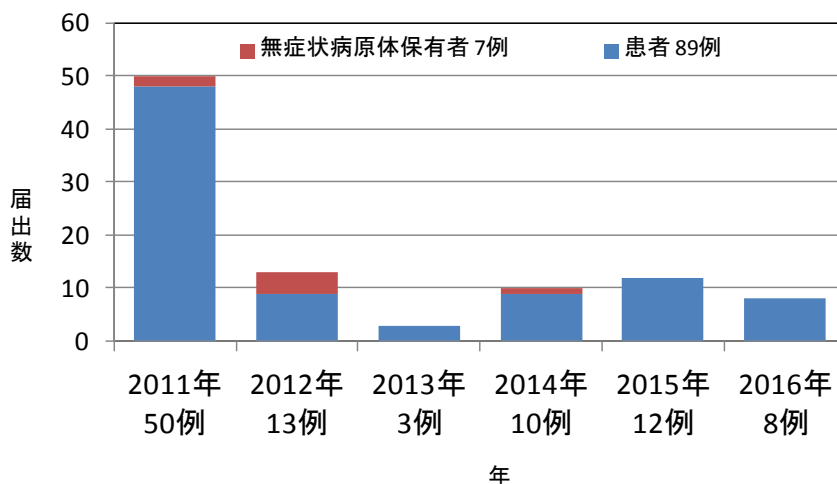


## A型肝炎

千葉県では、2011年50例、2012年13例、2013年3例、2014年10例、2015年12例、2016年1～28週に8例の届出があった(図1、表1)。2011年は食中毒事例があったため届出数が多い。

図1 2011年～2016年28週千葉県のA型肝炎  
類型別届出数 96例



2011年から2016年28週までに届出された96例の発生状況は次のとおりであった。

類型別では、患者89例(92.7%)、無症状病原体保有者7例(7.3%)であった(図1、表1)。

性別は、男性57例(59.4%)、女性39例(40.6%)であった(表1)。

年齢群別では、40代20例(20.8%)、30代17例(17.7%)、60代17例(17.7%)、50代15例(15.6%)が多かった(表1)。

保健所別では、千葉市66例、野田8例、市川5例、安房3例、船橋市3例、習志野2例、松戸2例、印旛2例、市原2例、海匝1例、君津1例、柏市1例であった。

診断方法別では、血清IgM抗体の検出89例(92.7%)、検体から直接のPCR法による病原体遺伝子の検出9例(9.4%)であった(複数報告あり)。

患者89例の症状等は、肝機能異常79例(88.8%)、黄疸62例(69.7%)、発熱60例(67.4%)、全身倦怠感57例(64.0%)、食欲不振48例(53.9%)、肝腫大11例(12.4%)であった(複数報告あり)。

感染地域として推定または確定されたのは、国内83例、国外14例であった。

表1 2011年～2016年28週千葉県のA型肝炎 年別・類型別・性別・年齢群別届出数

類 型	患者	2011年		2012年		2013年		2014年		2015年		2016年		合計	
		届出数	%	届出数	%	届出数	%	届出数	%	届出数	%	届出数	%	届出数	%
患者	48	96.0	9	69.2	3	100.0	9	90.0	12	100.0	8	100.0	89	92.7	
無症状病原体保有者	2	4.0	4	30.8	0	0.0	1	10.0	0	0.0	0	0.0	7	7.3	
性別	男性	25	50.0	8	61.5	3	100.0	6	60.0	9	75.0	6	75.0	57	59.4
	女性	25	50.0	5	38.5	0	0.0	4	40.0	3	25.0	2	25.0	39	40.6
年齢 群 別	5歳未満	0	0.0	2	15.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	2.1
	5～9歳	0	0.0	2	15.4	0	0.0	2	20.0	0	0.0	0	0.0	4	4.2
	10代	3	6.0	0	0.0	0	0.0	1	10.0	0	0.0	0	0.0	4	4.2
	20代	5	10.0	2	15.4	1	33.3	0	0.0	1	8.3	1	12.5	10	10.4
	30代	13	26.0	1	7.7	0	0.0	0	0.0	2	16.7	1	12.5	17	17.7
	40代	11	22.0	3	23.1	0	0.0	1	10.0	4	33.3	1	12.5	20	20.8
	50代	10	20.0	1	7.7	1	33.3	2	20.0	1	8.3	0	0.0	15	15.6
	60代	6	12.0	2	15.4	1	33.3	2	20.0	3	25.0	3	37.5	17	17.7
	70代	2	4.0	0	0.0	0	0.0	2	20.0	0	0.0	0	0.0	4	4.2
80代	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	8.3	2	25.0	3	3.1	
合計	50	100.0	13	100.0	3	100.0	10	100.0	12	100.0	8	100.0	96	100.0	